広報つるた
編集・発行　鶴田町役場企画観光課
令和5年3月15日発行　第749号

〒038-3595
青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字早瀬200の1
TEL：0173（22）2111　FAX：0173（22）6007
Eメール：tsu_info@town.tsuruta.lg.jp

鶴田町ホームページ
http://www.town.tsuruta.lg.jp/
鶴田町観光ウェブマガジン「メデタイ・ツルタ」
http://www.medetai-tsuruta.jp/

鶴の舞橋
町のシンボル
次世代へ！
長寿命化

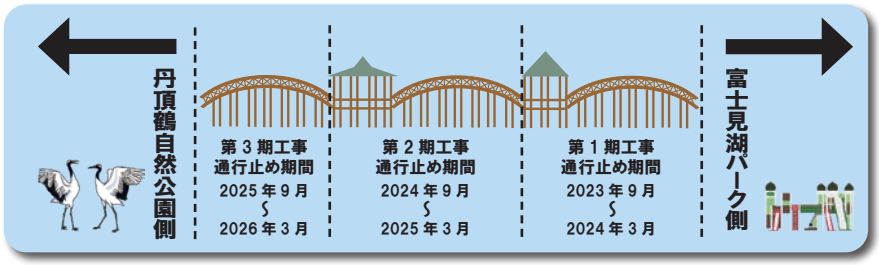
鶴の舞橋 大規模改修工事 が行われます！

町の観光名所の「鶴の舞橋」は国内最長300メートルの木造三連太鼓橋として人気を集めています。
1994年に建造されて今年で29年。町では定期的な修繕を行ってきましたが、橋脚や床板、欄干などの損傷が目立つようになってきました。大規模改修には高度な技術が求められる面もあり、町が県に改修を要望し、県が国の補助事業を活用し工事を行うこととなりました。ここでは工事の概要等をご紹介します。

鶴の舞橋大規模改修工事 Q&A

Q 工事期間はどのくらい？工事期間中は渡れるの？

A 工事期間は2023年9月～2026年3月を予定。
工事期間中は毎年9月～翌年3月まで、鶴の舞橋の通行止めを予定しております。



Q 工事期間中は鶴の舞橋を楽しめるの？

A 橋を渡ることはできませんが、この時期ならではの特別感などを味わえる、イベント等を企画中です。

Q 改修で見た目は変わる？使用する木材は何ですか？

A 橋の外観に大幅な変更はありません。
橋脚など主要な部材は県産ヒバ材を使用します。今後の維持管理費などを考慮し、床板には県産のスギ材を使用予定です。

Q 工事期間中は富士見湖パーク内に入れる？

A 工事期間中でも富士見湖パーク内に出入りできます。
ただし、工事車両等の往来のため一部の通行を制限させていただく場合がございます。

Q 工事の情報はどこでわかるの？

A 専用のホームページを作成予定です。
工事の概要や工事の進捗状況をホームページ等（メデタイツルタ）で掲載する予定です。

鶴の舞橋について

1988年、農林水産省では農業と農村の健全な発展を図るため、地域資源を活用し、溜池などの水利施設の整備を進める「農業水利施設高度利用事業」を創設しました。
鶴の舞橋がかかる廻堰大溜池は、県内最大級の農業用溜池であり、豊かな生態系や美しい景観に恵まれていました。1989年に同事業（「県営つがる富士見地区農業水利施設高度利用事業」として採択）が導入され、廻堰大溜池を活用したまちづくりに取り組み、大溜池周辺の施設や環境が整備されました。
鶴の舞橋は青森県産の一等ヒバ材から、丸太3000本、板材3000枚を使用。全長300メートルの日本一長い木造の三連太鼓橋が鶴田町に誕生し、1994年7月8日に開通しました。

青森県 鶴田町